



本物のデザインを楽しむ家

# STYLE COLLECTION

アーリーアメリカン・ジョージアン・プロヴァンス・フレンチ  
コッツウォルズ・チューダー・スカンジナビア・・・etc

ヨーロッパやアメリカの本物のデザインにこだわり、多彩なスタイルの輸入住宅ご提案をしています。  
輸入住宅の一番の魅力はそのデザイン性の高さにあります。アルルの仲間たちの豊富なデザインの中  
からあなたの理想の住まいの形をぜひ見つけてください。



# Early American

アーリーアメリカンスタイル

ラップサイディング貼りの外壁が美しい質感を醸し出す、アメリカ開拓時代からの伝統的なコロニアルスタイルの家。いつまでも色褪せないデザインが人気です。





# Provence Style プロヴァンススタイル

明るい色調のしっくい塗りの壁と素焼きのS字瓦の屋根が温もりと懐かしさを感じさせる南フランス・プロヴァンス地方の家をイメージした人気のスタイルです。





# Georgian Style

ジョージアンスタイル

総レンガタイル貼りの堂々としたステイタスを感じさせる邸宅

総レンガタイル貼りの重厚な外観。エントランスのコラム（柱）や窓廻りのモールなどの装飾も雰囲気を高めます。アメリカの伝統的な住宅デザインの中でも最もステイタスの高いスタイルです。





# Tudor Style

イギリス・チューダースタイル

急勾配の切妻屋根と木組の柱や梁を見せた  
ハーフティンバーの外壁がクラシカルな雰囲気  
を醸し出すイギリス伝統のスタイル



# Cotswolds Style

イギリス・コッツウォルズスタイル

蜂蜜色の石を外壁に使ったイギリスの美しいカントリーハウス

イギリスで最も美しいといわれるコッツウォルズ地方。ハニーストーンと呼ばれる蜂蜜色の石を使った美しい外観に誰もが憧れます。

イギリスから取り寄せた石を使った本格的な輸入住宅です。





# Itallianate Style イタリアネイト・スタイル

北イタリアの石づくりの邸宅をイメージした優美な風格が漂う家

19世紀に北イタリアで流行したイタリアネイトスタイル。緩勾配の屋根と軒を飾る装飾的な腕木が特徴で、石貼りの外壁とともに美しいフォルムを見せる芸術の国イタリアらしい優美なデザインです。



# French Style フレンチスタイル

パリの街中に建つ瀟洒なアパートマンやイルド・フランスの邸宅をイメージしたフレンチスタイルの家

外壁の石とシックいのに明るい塗り壁がエレガントな外観をつくりだすフレンチスタイル。ヨーロッパンテイストにあふれ気品を感じさせるスタイルが人気です。





# Interior Style

住まう方のこだわりを形にしたインテリアスタイルのご紹介



## Scandinavia Style 北欧スタイル

北欧の美しい自然の中で培われてきたシンプルで美しいデザイン。  
自然素材をふんだんに用いた人に優しいエコな住まいです。



- Living Dining Room
- Entrance Hall
- Kichin
- Bath&Sanitary
- Bed Room



# LIVING DINING リビング&ダイニングルーム

# ENTRANCE HALL 玄関ホール・階段



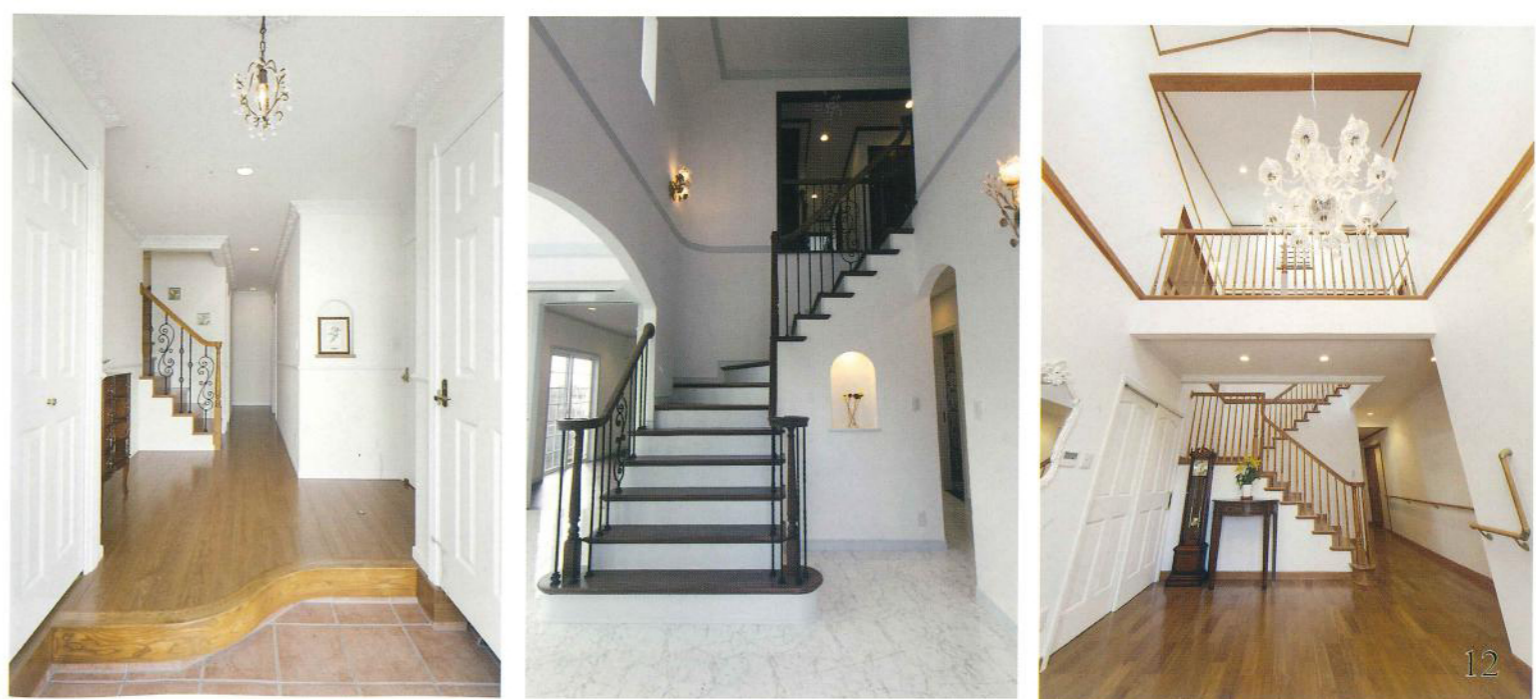
- 1. エレガントな色使いのコーディネートによるくつろぎの空間
- 2. 梁や無垢材の家具がナチュラルな雰囲気を醸し出す
- 3. アメリカ在住時に購入した家具に合わせてコーディネートしたダイニングルーム
- 4. 床、壁、家具まで白でコーディネートした中に太い梁がアクセントに
- 5. シックい塗りで仕上げた壁にロートアイアンを使った照明やカーテンレールがアンティークなスタイルを作り出す。



- 6. パノラマの壁に配した連続した窓から明るい陽光が差し込む。
- 7. リビングのシャンデリアの根元に配置したメダリオンがアクセントに



- 7. ゆるやかな曲線を描くサーキュラー階段が優雅さを感じさせる。
- 8. 2階ホールまで連続するロートアイアンのバラスターの手すりが美しい。
- 9. 格調高い大理石貼りのエントランスホール。階段のラインも美しい。
- 10. アーチ開口が柔らかな印象を与えるシックい塗り壁のホール。
- 11. スペインのモザイクタイルで仕上げたエントランスホール。
- 12. オーク材のバラスターの連なりが吹抜け空間の広がりを感じさせる。





# KITCHIN キッチン

憧れの輸入キッチンやオーダーメイドでつくるオリジナルキッチンなど料理が楽しくなる空間を提案します。



1. 質感のある無垢材の扉を使ったコの字型の広々としたオリジナルキッチン  
 2. 落ち着いた雰囲気のアメリカ製の輸入キッチン。センターのカウンターはお持ちの家具をリペアした。  
 3. 白で統一したキッチンに黒のアイアンの取っ手や水栓金具がアクセント  
 4. 家電収納も造作ですっきりと見せる  
 5. 印象的なハーフラウンドサッシと壁のモザイクタイル



6. ダイニング側の収納も手作りでコーディネートした対面キッチン  
 7. フレンチカントリーテイストの素朴な優しさを感じさせるキッチン

# SANITARY サニタリー

陶器のボールやタイル、水栓金具にこだわった洗面台や手洗いカウンターなどこだわりの水廻り空間



8. 洗面台の両サイドの壁にニッチを設け小物収納に  
 9. シェル型の陶器ボールとゴールドの水栓がエレガントな雰囲気  
 10. ヨーロッパスタイルの輸入洗面キャビネット  
 11. 2階ホールに設置した小さな洗面台。ルーバー扉付きのミラーがお洒落  
 12. 家族が同時に使える2ボールのワイドな洗面台。モザイクタイルは色をミックスしたオリジナル



13. 白のモザイクタイルが清潔感を感じさせる造作洗面台  
 14. たっぷりと収納スペースもとったワイドな洗面キャビネット、ミラーやブラケット照明もエレガントに  
 15. イギリス製の壁紙を貼ったアクセントウォールが印象的なトイレ空間  
 16. 手洗いカウンターやアクセサリ、壁紙にまでこだわった。

# 2×4工法による高性能の家

## 【2×4工法の由来】

アメリカでは正式名称を Platform Method (プラットフォームメソッド)、日本では「枠組壁工法」といいます。6種類の規格材のうち「約2インチ × 約4インチ(ツーバイフォー)」材を主な基本構造材とすることから、ツーバイフォー工法とも呼ばれています。シンプルな構造でありながら、耐震性・耐久性・耐火性に優れ、世界の様々な国や地域、気候・風土に対応する高性能な住まいを実現。北米からヨーロッパ、アジアなど、世界中に広く普及した工法です。



アメリカ・シアトルの住宅



2×4のプレージング

## 【快適で安心な2×4の住まい】

ツーバイフォー工法の家は、床・壁・天井の各面をダイヤフラムと呼ばれる枠組パネルで構成し、それぞれを固く結合した6面体で建物を支える構造です。この6面体構造が、優れた住まいの基本性能を生み出します。例えば、建物は箱のような一体構造となるので、地震の際に高い耐震性を発揮します。また6つの面を隙間なく接合することで、高気密住宅を実現し、さらに家全体を包む高性能の断熱材によって、省エネ効果の高い断熱性も実現します。

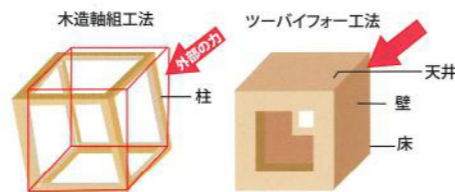
高耐震・高気密・高断熱、住まいに求められる基本性能に優れ、住みやすく、快適で安心な住空間がツーバイフォー工法の家なのです。



## 【地震に強い2×4工法】

震度7の最大震度を記録した阪神・淡路大震災では、家屋の全壊約10万100棟、半壊と一部損壊を含めた数は約28万9000棟にも及びました。しかしツーバイフォー住宅の被害は軽微であり、全半壊ゼロ、96.7%の家はとくに補修なくとも居住可能という状態だったことが報告されています。また記憶に新しい東日本大震災の際もツーバイフォーの住宅の地震による被害は少なく、居住に支障なしの住まいが95%だったことが報告されています。

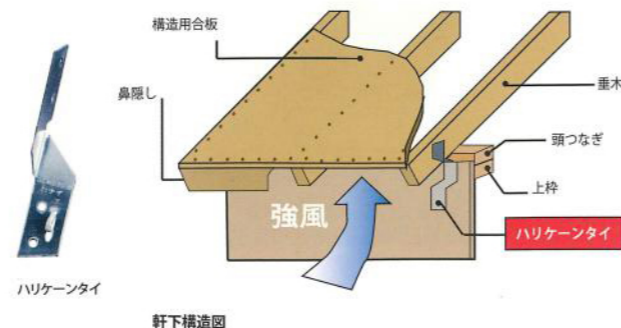
ツーバイフォー住宅の高い耐震性の理由には、建物自体の軽さと、ツーバイフォー独自の構造があります。地震力は、建物の重量に比例して作用が大きくなり、軽ければ反対に小さくなります。ツーバイフォー住宅は、鉄骨やコンクリートの家よりも軽い木の家です。さらに、地震の力を建物全体で受け止め分散させる構造なので、阪神・淡路大震災の1.5倍の地震力にも耐える性能を持っているのです。



4Mの津波に耐えた石巻市の2×4住宅

## 【台風が来ても安心できる耐風性】

毎年、日本に大きな被害をもたらす台風。その強い風によって建物に大きな力がかかった時にも、ツーバイフォー工法は強さを発揮します。というのもこの工法はもともと北米生まれで、巨大なハリケーンにも耐え得る工夫が施されているからです。例えば、ハリケーンタイと呼ばれるあおり止めの金物もそのひとつ。屋根と壁とをしっかりとつなぎ、強風に屋根が吹き飛ばされないようにしています。



## 【火災に強い2×4の住まい】

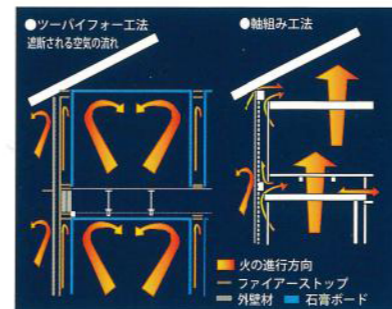
木は鉄より耐火性があります。

木は一般的に火に弱いと思われがちですが、ある程度の大きさが有ると、表面が焦げて炭化層を作り、酸素の補給を制限するので、中まで火が進みにくくなります。一方、鉄は火に弱く、5分間火にあおられると、強度は半分程度になり、曲がってしまいます。木の強度が半分以下になるのは、20分以上経過した後ですから、いかに木が火に強いかわかり頂けるでしょう。



表面だけが炭化した2×4材

火は、床下や壁の裏側、天井裏など空気の通り道に沿って燃え広がります。ツーバイフォー工法の住宅は、各部屋が独立した空間になっており、それぞれが高い気密性を持っています。さらに各居室間や1・2階は、防火シャッターのような効果を発揮するファイヤーストップ構造になっています。つまり各部屋が防火区画として機能するため、もし室内で火災が発生しても、火は家全体にはなかなか広がりにくいです。



もちろん外部からのもらい火にたいしても耐火、防火性能に優れた部材を使用しています。

このように火災に強い2×4構造に加え耐火、防火部材の使用により、準防火地域内でも建築可能な3階建て基準を余裕でクリアしています。火災保険料も割安(従来の木造住宅の約半分)になります。



## 【何世代も受け継げる耐久性】

地震や台風などの外力に抜群の強さを発揮する6面体ボックス構造の2×4工法ですが、その強固な構造体をしっかりと支える「強さ」の基礎となるのが、文字どおり基礎工事です。《アルルの仲間たち》の建物では基礎立ち上がり部分はもちろん床下全面にまで配筋を施し、厚さ160mmの土間コンクリートを打つベタ基礎を標準としています。さらに土台を支える外周部の基礎立ち上がり幅を150mmにするとともに、土台と基礎の間に基礎パッキンを敷きこむ換気方式を採用することにより、基礎に欠損のない連続した一体化基礎が可能となり、建物の荷重や揺れを、無理なく地盤に伝達。剛性の高い耐久性に優れた基礎構造を実現しています。



鉄筋コンクリートベタ基礎



基礎パッキン

住宅の耐久性において、基礎の強度とともに重要なのが、床下の湿気対策です。床下は通常周囲を基礎によって囲まれ空気の流れが阻害されているため、湿度が高くなりやすい状態になります。1階床下の木材の腐朽が起こるのはこうした理由からです。《アルルの仲間たち》では厚さ160mmの土間コンクリートにより地面からの湿気をシャットアウト。床下の換気については、土台と基礎の間に基礎パッキンをはさみこむ換気方式の採用により、ムラがなく広範囲で確実な換気を実現。この換気方式の採用により、基礎外周部に換気口を設けるための欠損がないため高い剛性を実現しています。



## 快適で健康的な住まい

### 【高気密・高断熱の省エネ住宅】

断熱性に優れた材料である木材を使った木の家は、他の建材を使った家に比べ熱を通しにくいという利点があります。しかし、伝統的な日本の家屋のように隙間の多い構造では、せっかくの木材の利点も活かされません。

ツーバイフォー工法の家は、床・壁・天井が隙間なく接合された一体構造で、高い気密性を確保。さらに家全体に断熱性能の高い断熱材を充填し、さらに開口部の窓には樹脂枠ペアサッシを採用することで優れた断熱性能を実現しています。気密性・断熱性に優れた「アルルの仲間たち」のツーバイフォー住宅は、一般木造の次世代省エネ基準仕様住宅に比べ、標準仕様でも約40%も節約できる省エネ住宅なのです。



床下のウレタン断熱材



より高い断熱性を実現する現場発泡ウレタン断熱

### 【遮音性の高い快適な住まい】

高気密、高断熱のツーバイフォーの住まいは遮音性にも優れています。外部に面した壁に充填した高性能の断熱材と気密性も高い樹脂枠ペアサッシによって外部の音の侵入をカットし、またピアノやオーディオなどの室内の音が外部に漏れにくく快適な暮らしが実現します。



室内の音を外へ漏らさない遮音性の高い樹脂枠ペアサッシ

### 【家族に優しい健康な住まい】

家は家族の安らぎの場所。家族みんなが健康に過ごせることは何よりも大事です。「アルルの仲間たち」の住まいは、できる限り自然素材を使いホルムアルデヒドなど身体に有害な物質を含まない材料だけを採用します。漆喰壁や珪藻土の塗り壁や接着剤を使わない無垢材、赤ちゃんが舐めてしまっても安全な健康塗料などこだわりの素材をご用意しています。

また段差のないバリアフリーや部屋ごとの温度差が少なくヒートショックを起こさない環境など、赤ちゃんからお年寄りまでみんなが安心して健康に暮らせる住まいづくりを行っています。



### 【自然素材へのこだわり】

自然素材は身体にやさしい健康な材料であるだけでなく、ナチュラルであたたかみのある空間を演出する点でも大事です。

塗り壁や無垢材のフローリング材や室内ドア、オイル塗料など海外や国内の優れた材料をセレクトしてご提案しています。自然素材を使うとコストがアップするという住宅会社もありますが「アルルの仲間たち」では仕入れにも工夫し標準仕様のなかで採用できるようにしています。



漆喰や珪藻土などの自然素材の塗り壁と無垢材の床材が健康的で快適な空間をつくる



## 環境に優しい将来を見据えた住まい

### 【スマートハウスへしっかり対応】

「スマートハウス」とは、エネルギーの自産自消に取り組んだ、人と暮らして、環境にやさしい次世代型の省エネ住宅です。「創エネ・蓄エネ・省エネ」をテーマに、太陽光発電システムで創りだした電力で、つかう、うる、ためるを賢く選択、普通に過ごすだけで、光熱費を抑えて環境にもやさしい暮らしをお届けします。今後さらに注目されていく次世代の住まいですが、標準仕様でも省エネ性能の高い「アルルの仲間たち」の住まいではスマートハウスへもコストを抑えながらしっかりと対応いたします。



### 【環境にやさしい低炭素住宅】

「低炭素建築物」とは、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)の排出を抑制するための措置が講じられた建築物のことで、平成24年12月に施行された「都市の低炭素化の促進に関する法律(エコまち法)」のなかで定められました。

低炭素住宅の基準は、

- 省エネ法の省エネ基準に比べ、一次エネルギー消費量が△10%以上となること。
  - その他の低炭素化に資する措置が講じられていること。
- とされており、認定住宅には税金等が優遇があります。

また一般的な住宅と比較して、断熱性や節水性、省エネルギー性能に優れていますので、夏の冷房、冬の暖房をはじめとする光熱費や、水道料金の低減が期待できます。



### 【長期優良住宅】

2009年6月4日に「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」が施行され、長期間にわたって良好な状態で使用できる住宅を増やすために「長期優良住宅」制度が創設されました。

この制度は、日本の家が一般に寿命が短いといわれているのを改め、しっかりした住宅を建設し、手入れもきちんとして長く使えるものにしようというのが目的です。

建物の耐久性、耐震性、可変性、維持保全の容易性などについて一定の基準を満たしたものが、長期優良住宅として認定されます。

耐久性に優れた仕様の「アルルの仲間たち」の住まいは長期優良住宅の認定取得も容易です。

長期優良住宅はさまざまな税制上の優遇措置が受けられます。



長期優良住宅の認定基準

### 【資産価値が下がらない住まい】

欧米では築100年以上の住宅があたりまえのようにあり、また住宅の資産価値も築年数が古いほうが高かったりします。いつまでも住み継がれる住まい、年月が経っても資産価値が下がらない住まいが日本でも求められるようになってきました。

地震や台風などの災害に強い安心安全な住まい、耐久性が高い長持ちする住まい、省エネに優れた快適な住まい、そして本物のデザインを持った住まい。

「アルルの仲間たち」は本当に価値のある住まいづくりを約束いたします。



300年以上住み継がれるイギリス・コッツウォルズの住まい